
令和2年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和2年3月10日

質問者（質問順）

- 1 鴨志田 啓 介 委 員 (自 民 党)
- 2 高 橋 のりみ 委 員 (自 民 党)
- 3 森 ひろたか 委 員 (立 国 フ)
- 4 竹野内 猛 委 員 (公 明 党)
- 5 宇佐美 さやか 委 員 (共 産 党)

道 路 局

局 別 審 査

1 鴨志田 啓 介 委員（自民党）

1 令和2年度道路局予算の編成について

（1）令和2年度予算の編成を終えた所感について伺いたい。

（要望）横浜市が「SDGs 未来都市」として誇りを持ち、ふさわしい街となるよう、それぞれの事業を着実に進めていただくことを要望する。

2 横浜北西線の整備について

（1）北西線の開通にあたっての所感について伺いたい。

（2）早期開通の取組内容について伺いたい。

（要望）市民との合意形成に重点を置いた北西線での取組を、今後の道路事業にも活かしていただくことをお願いしたい。

3 横浜北線について

（1）馬場ランプ開通による効果をどう考えているのか伺いたい。

（2）開通後の利用状況について伺いたい。

（要望）北西線開通後の利用状況についても検証していただくとともに、整備効果などを市民の皆様にはしっかりとPRしていくことをお願いしたい。

4 都市計画道路の整備について

（1）山下長津田線鴨居地区の進捗状況について伺いたい。

（要望）山下長津田線鴨居地区について、地域住民の思いに寄り添い、着実な推進を強く要望する。

（意見）中山北山田線については、中山駅南口の再開発が始まった今、早期に整備を進めていくべき。

（2）中山北山田線の取組状況について伺いたい。

（3）都市計画道路の整備が進まない要因について伺いたい。

(4) 都市計画道路の整備推進に向けた取組について伺いたい。

(要望) 都市計画道路の整備推進を着実に進めていただくよう要望する。

5 旧上瀬谷通信施設の土地利用に伴う道路・交通対策について

(1) 令和2年度取組内容について伺いたい。

(2) 新交通システムを軸に検討することとした理由について伺いたい。

(3) 想定する新たな交通の整備手法について伺いたい。

(4) 周辺道路整備の具体的な取組内容について伺いたい。

(要望) 地域の声も聞きながら、必要な交差点改良なども進めていただくようお願いしたい。

(5) 交通基盤の整備に向けた意気込みを伺いたい。

(意見) 旧上瀬谷通信施設の土地利用と新たな交通の導入や周辺道路ネットワークの整備が相乗効果を発揮し、魅力的なまちづくりが進められることを期待する。

(要望) 予算・財源の確保も含めて、郊外部の新たな活性化拠点の形成に資する交通機能強化に向けた取組をしっかりと進めていただくよう要望する。

6 地域交通の維持・充実について

(1) 地域交通の導入を検討する際の市の役割について伺いたい。

(意見) M a a Sは画期的な移動の概念なので、是非参考にさせていただきたい。

(2) バス業界の現状と市内の路線バスの減便の状況について伺いたい。

(3) 地域交通の維持・充実に向けて連節バスを導入する狙いについて伺いたい。

(要望) 連節バスの導入が進むことで路線バス減少に歯止めの効果があるのなら、是非全市的に展開してもらいたいと考える。また、連節バスが入れない駅前についても、視野を広げていただきたい。

(4) バス路線を維持する取組の今後の展開について伺いたい。

(要望) 地域交通の維持・充実を推進していただくことを要望する。

7 道路局における障害者就労支援の取組について

(1) 障害者就労施設等による落葉清掃を始めた経緯について伺いたい。

(2) 落葉清掃の取組の効果について伺いたい。

(意見) 道路局で行っている他の事業も含めて、障害者就労施設等への支援の取組をより一層拡大していくべき。

(3) 今後の障害者就労施設等への支援の取組について伺いたい。

(意見) 安全面にも配慮しながら、今後も取組を広げていただくことを期待する。

8 鶴見川流域における総合治水対策について

(1) 鶴見川流域の雨水調整池の設置状況について伺いたい。

(2) 本市所管の雨水調整池の維持管理の取組状況について伺いたい。

(3) 雨水調整池の能力を向上させるような検討も必要ではないかと考えるが、見解を伺いたい。

(4) 鶴見川流域の河川における治水対策も進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(5) 鶴見川流域の総合治水対策に対する考えについて伺いたい。

(要望) 市民の生命と財産を守るため、未改修区間における河川改修を重点的に進めることを要望する。

(意見) 降灰による影響も想定し、今のうちから備えておくことも必要と考える。

2 高橋 のりみ 委員（自民党）

1 台風被害への対応について

- (1) 横浜建設業協会と土木事務所との対応・連携はどのようなものだったのか。
- (2) 横浜建設業協会との防災力の強化及び日頃からの連携強化に向けての取組について伺いたい。

2 道路がけ防災対策事業について

- (1) 道路がけ防災対策の取組状況について伺いたい。
- (2) 逗子市の事故を受けて緊急点検などは行っているのか。
- (3) 道路に面する民有地のがけへの対応について伺いたい。
- (4) 道路がけ防災対策の今後の進め方について伺いたい。
- (要望) 誰もが安心して道路を利用できるよう、今後も様々なケースを想定しながら、できる限り早急に対策を進めていただくことをお願いしたい。

3 都市計画道路と地域の幹線道路の整備推進について

- (1) 先行着手区間に位置付けた優先整備路線の着手実績について伺いたい。
- (意見) 次世代のためにも、新規の道路整備をしっかりと進めるべき。
- (2) 優先整備路線の着手実績を踏まえた整備推進に向けた考えについて伺いたい。
- (3) 泥亀釜利谷線（寺前地区）の現在の状況について伺いたい。
- (4) 今後の進め方について伺いたい。
- (5) 令和2年度の道路改良事業の取組について伺いたい。
- (要望) 道路局と土木事務所が、緊密な連携を行いながら道路改良事業を進めて欲しい。
- (要望) 横浜の持続的な成長・発展を支える都市基盤としての道路整備は、非常に重要で推し進める必要がある。今後も引き続き全力で取り組んでいただくことを要望する。

4 鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業の推進について

- (1) 事業の進捗状況について伺いたい。
- (2) 令和2年度の取組について伺いたい。
- (要望) 引き続き、国や鉄道事業者、まちづくりとも連携して、計画的かつ積極的に事業を推進していただくよう要望する。

5 横浜環状南線の整備と朝比奈インター交差点の直進化について

- (1) 南線工事の進捗状況について伺いたい。
- (要望) 南線の工事が円滑に進むよう事業者と連携し、整備を促進することを要望する。
- (2) 事業費の増額に伴う本市負担の見通しについて伺いたい。
- (要望) 引き続き、市負担の軽減が図られるよう取組んでいただくとともに、事業を進めるため予算をしっかりと確保することを要望する。
- (3) 朝比奈インター交差点の直進化の取組状況について伺いたい。
- (要望) 今後も横浜環状南線など、高速道路網の整備推進を図るとともに、朝比奈インター交差点の直進化など、高速道路へのアクセス改善にもあわせて取り組んでいただくよう強く要望する。

6 未就学児が日常的に集団で移動する経路等の緊急点検について

- (1) 対策内容について伺いたい。
- (2) 合同点検のメリットについて伺いたい。
- (要望) 「交差点の緊急点検」と「未就学児の移動経路等の緊急点検」の緊急点検の結果を受け、しっかりと対策を進めていただくよう要望する。
- (3) 緊急点検以外の要望についても対応すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 大津市で起きたような事故の対応にしっかりと取り組んでいただくことを要望する。

7 金沢シーサイドラインの利便性向上について

- (1) 金沢八景新駅開業及びブランチ横浜南部市場のオープンによる乗客数の変化について伺いたい。

(2) 幸浦駅・並木北駅にもエレベーターを設置し、利便性の向上を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 幸浦駅・並木北駅へのエレベーター設置の要望に対してしっかりと取り組んでいただきたい。

(3) 経過報告を受けた所感について伺いたい。

(要望) 利用者が安心して、快適に乗車できるシーサイドラインの運営のために、株式会社横浜シーサイドラインと道路局が一丸となって取り組んでいただくよう要望する。

3 森 ひろたか 委員（立国フ）

1 河道等安全確保対策事業について

(1) 今年度の取組状況と令和2年度の取組について伺いたい。

(2) 河道等安全確保対策事業の今後の進め方について伺いたい。

(要望) 河道等安全確保対策事業については、市民の生命、財産を守るためにも、計画性とスピード感をもって進めていただくとともに、本事業をきっかけに、各河川における土砂や草木等の堆積経過の定点観測および浚渫期間の基準化等を検討していただきたい。

(要望) 是非、本市として横浜港で約5年間の歳月をかけ、水質浄化および水中生物の生息環境等で活用した技術等の研究成果を河川にも活用できるか否かなど議論検討をいただき、日本をリードする横浜発の新たな水質環境改善対策を進めていただくことを強く要望する。

2 街路樹の管理について

(1) 昨年の台風15号、19号での街路樹の被害について伺いたい。

(2) 街路樹点検はどのように進めているのか。

(3) 街路樹の管理について今後どう進めていくのか。

(要望) 安全・安心で美しいまちづくりを実現するため、引き続き街路樹の適切な管理を行っていただくことを要望する。

(意見) 民地を含め樹木の安全性を高める取組が市全体に広がることを期待する。

3 市営自転車駐車場の管理運営について

(1) 市営自転車駐車場の利用状況について伺いたい。

(2) 羽沢横浜国大駅における自転車駐車場の整備状況と現在の利用形態となった経緯について伺いたい。

(要望) 多様な市民の要望にも配慮した公平性のある事業運営および整備を進めてもらうことを要望する。

(3) 今後、市営自転車駐車場の持続可能な管理運営について、どのようなことに

取り組んでいくのかを伺いたい。

(意見) 自転車駐車場についても全市均一ではなく、場所や時間帯および所得別の料金設定にすることや、I O T を活用した新たな駐車場技術を活用するなど、持続可能な運営ができる仕組みを構築する検討を進めていく時期に差し掛かっている。

(要望) 安全に安心して自転車を利用いただくためにも、駐輪場の量だけでなく質にも目を向け、利便性の向上と適切な維持管理が行える運営を進めていただくよう要望する。

4 地域交通の確保に向けた取組について

(1) 対象路線の利用状況と利用促進に向けた取組について伺いたい。

(2) 対象路線の実態把握や改善の方法について伺いたい。

(意見) バス運転士が減少する中でバスネットワークをこれまで以上に充実させるためには、例えば生活交通バス路線と自主採算路線を組み合わせることで効率化し、それにより生み出された資源や人材、予算で小型バス路線の充実などに取り組むことが必要と考える。

(3) 時代背景や利用状況を踏まえたバスネットワークが構築されるように取り組むことが必要だと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 生活交通バス路線維持支援事業と地域交通サポート事業をミックスしながら、地域の交通を維持、確保していただくことを強く要望する。

5 連続立体交差事業の推進について

(1) 相鉄線高架化後のこれまでの取組について伺いたい。

(2) 今後の事業内容について伺いたい。

(3) 連続立体交差事業後の天王町駅前の整備に対する考えについて伺いたい。

(4) 鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業における地域からの期待の受け止めと意気込みについて伺いたい。

(要望) 連続立体交差事業は難しいとされる開かずの踏切についても、地域の方々の安全・安心、利便性の向上が図れる方策を引き続き検討していくように要

望する。

6 横浜環状南線、横浜湘南道路の整備について

- (1) 横浜環状南線、横浜湘南道路の整備により期待される効果について伺いたい。
- (要望) 横浜環状南線は、横浜市の経済活動を支えるとともに、市民生活の利便性向上に資する重要な都市インフラであり、大きな整備効果が期待されている路線であるので、一日でも早い完成に向け取り組んでいただくことを要望する。

7 ビッグデータを活用した交通安全対策について

- (1) 大倉山三丁目地区の対策実施後の効果について伺いたい。
- (2) 取組のPR方法について伺いたい。
- (3) 令和2年度の進め方について伺いたい。
- (要望) ETC2.0 ビッグデータは交通渋滞解消やスクールゾーン・未就学児の生活道路の安全対策など、様々な対策に活用できるのではないかと期待している。今後も国と連携し、活用方法の拡大を検討してもらうことを要望する。

8 旧上瀬谷通信施設について

- (1) 新たな交通の具体的なルートや駅位置などの配置の考え方について伺いたい。
- (2) 新たな交通の構造形式の考えについて伺いたい。
- (3) 新たな交通の今後の進め方について伺いたい。
- (要望) 新たな交通については、周辺の地域環境や周辺の方に理解と配慮をいただけるような計画にしてほしい。また、相鉄線の瀬谷駅との接続など、関係事業者ともしっかりと連携、調整しながら事業の検討を進めるよう要望する。

4 竹野内 猛 委員（公明党）

1 河川の大規模氾濫への備えについて

（１）河川改修事業の進捗状況について伺いたい。

（２）ソフト対策の取組状況について伺いたい。

（３）土のうステーションの設置普及に向けた考えについて伺いたい。

（要望）土のうステーションという仕組みについて、地域の皆様に積極的に活用いただけるよう、周知や広報をしっかりと行っていただきたい。

（意見）今後も激甚化するであろう台風、大雨に備えて、これまで以上に切迫感を持って河川の防災・減災対策を進める必要がある。

（４）河川における防災・減災に向けた今後の進め方について伺いたい。

（要望）市民の生命と財産を守るため、引き続き防災・減災対策に取り組んでほしい。

2 横浜環状南線・横浜湘南道路の整備について

（１）国土交通省における令和２年度予算の位置付けについて伺いたい。

（要望）横浜環状南線・横浜湘南道路について、早期の整備をお願いしたい。

3 都市計画道路の整備について

（１）横浜逗子線（釜利谷六浦地区）の進捗状況と今後の進め方について伺いたい。

（２）泥亀釜利谷線（寺前地区）が整備されることにより通学路の安全環境がどのようにかわるのか伺いたい。

（３）泥亀釜利谷線（寺前地区）の自転車と歩行者の安全対策について伺いたい。

4 交通安全の推進について

（１）自転車の交通ルールやマナーの周知・啓発の取組状況について伺いたい。

（要望）子供たちが自転車の交通ルールを守るための取組について、他都市の取組を参考にしながら、啓発を進めていただきたい。

（２）子乗せ自転車を利用する方への交通安全啓発の進め方について伺いたい。

(3) サポカーの普及促進に向けた取組について伺いたい。

(要望) サポカーについては、国の補助制度について積極的な広報を行うとともに、その機能の過信によって交通事故が引き起こされることのないよう、正しい理解を促す情報提供を要望する。

5 地域交通サポートについて

(1) これまでの地域交通サポート事業の取組状況について伺いたい。

(2) 東朝比奈・六浦地区の運行概要と今後の活動内容について伺いたい。

(3) これまでの取組で蓄積したノウハウの生かし方について伺いたい。

(4) 関係部署が連携して地域の移動手段確保に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 外出支援や地域の移動手段の確保と併せた重層的な取組で、誰もが暮らしやすいまちづくりを、庁内一丸となって推進してほしい。

6 通学路等の交通安全対策について

(1) 点検の結果を受けて対策を進めていく箇所を市民に知ってもらうべきと考えるが見解を伺いたい。

(2) ビッグデータを活用した取組の今後の方向性について伺いたい。

(要望) 引き続き取組を推進し、市民が安心して利用できるみちづくりを進めるよう要望する。

7 金沢シーサイドラインについて

(1) 災害時などにおける情報発信の強化に対する考えについて伺いたい。

(要望) 緊急時においてもタイムリーな情報提供ができるよう、十分な検討をお願いする。

(2) 金沢八景駅複線化の見通しについて伺いたい。

(要望) 関係機関との協議を進め、できるだけ早期に複線化を実現するようお願いいたします。

8 鳥浜地域・金沢臨海部の渋滞等の対策

(1) 国道357号の交通量について伺いたい。

(2) 鳥浜地域における渋滞対策に向けた取組について伺いたい。

(要望) 交通環境の悪化が昨年台風15号により被害を受けた金沢臨海部の復興の妨げになることがないように、具体的に取り組を進めていただくよう要望する。

1 横浜北線馬場出入口付近で起きた地盤沈下の現状と対策について

- (1) 現時点での問い合わせの件数と首都高速道路株式会社が行った補償工事の軒数を合わせて伺いたい。
- (2) 今年2月19日に収束宣言が出されたと聞いたが、詳しい説明を伺いたい。
- (3) 収束宣言以降も、首都高速道路株式会社は地盤の監視を続けるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) ひびが入った部分がそのままの状態になることがないように、また、万が一地盤が沈下した場合は、しっかりと最後まで首都高速道路株式会社が責任を持つように道路局から要望することを求める。

2 横浜北線工事に伴い接続位置が変更となった道路の危険性解消策について

- (1) 住民の皆様は何を危惧しているのか。
- (2) 改善する予定はあるのか、また改善の方法について伺いたい。
- (要望) 事故が起きる前に、早期に改善することを要望する。

3 道路修繕、交通安全施設等整備と生活道路費について

- (1) 令和2年度予算における土木事務所への合計予算額について伺いたい。
- (2) この5年間で土木事務所への予算が横ばいの理由について伺いたい。
- (3) 令和2年度予算の交通安全施設等整備費において、緊急対策の国からの補正予算約7億円を除くと、約1割減少している理由について伺いたい。
- (4) 神奈川区民要望アンケートで「歩道がなくて危険」「でこぼこの歩道を修繕してほしい」などの要望が寄せられた。この声に応えるために、歩道の整備など交通安全施設のための予算を増やすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市民生活に密着している既存の道路に予算を増やしてもらいたい。高速道路ではなく、市民生活に密着している道路こそ先に直してもらいたい。

4 旧上瀬谷通信施設跡地利用計画の新たな交通システムについて

- (1) 令和2年度予算において旧上瀬谷通信地区関連事業化検討として計上している約10億円の使途について伺いたい。
 - (2) 新たな交通について、予算関連質疑で「大規模な土地利用転換に伴い、発生が予想される交通需要に対応するため」との答弁があったが、なぜ「大規模な土地利用転換」を既定のものと考えているかについて伺いたい。
 - (3) 新たな交通システムを利用した来訪者の予測数は何人と想定しているかについて伺いたい。
 - (4) 全体の土地利用計画案に対する市民意見募集終了後にその意見を反映した検討を行うべきではないかと考えるが、見解を伺いたい。
 - (5) 国際園芸博覧会事業の中で新たな交通の事業費を賄うことはできないか、国からの補助を求めているのか、伺いたい。
- (要望) 今残っている自然を壊すことは地球温暖化対策を進めようという世界の流れに逆行する。新交通システムや道路整備にあたっては大規模開発ではない方向への転換を要望する。